

本市と交流のある都市

姉妹都市(友好都市)

- ・アルバカーキ市(米国)
- ・コフスハーバー市(豪州)
- ・九重町(日本)
- ・廈門市(中国)

国際親善都市(友好交流都市)

- ・坡州市(韓国)
- ・釜山広域市西区(韓国)
- ・瀋陽市(中国)

姉妹港

- ・サンディエゴ港(米国)

観光交流都市

- ・蘇州市(中国)

※中国では姉妹都市、国際親善都市という表現ではなく、友好都市、友好交流都市という表現を用いています。意味は同じです。

色々なカタチの国際交流
本市は現在、アメリカ・アルバカーキ市をはじめとする姉妹都市や国際親善都市など海外の7都市1港と交流を行っています。
姉妹都市とは、市民主体の交流や教育・経済交流等の実績を考慮した上で、親善や文化交流などを目的に友好関係を提携している都市のことを言います。また、国際親善都市とは、姉妹都市のように市民主体の交流へ発展することを目的に、これまで交流実績のなかった都市が提携することを言います。本市はこのほ

市民主体の交流へ
本土最西端に位置し、米海軍基地やハウステンボスもあることなどから、国際色豊かな都市と言われている佐世保。本市は総合計画後期基本計画にも「多文化交流による国際都市づくり」を掲げており、海外の姉妹都市等との交流などを通じて佐世保の個性と魅力を発信し、地域の活性化を目指すこととしています。
こうしたことを踏まえ、本市では現在、異文化体験を通じて地域の国際化に貢献できる人材を育成するため、市内の中学生を対象とした、坡州市やコフスハーバー市との相互ホームステイ事業に力を入れています。
また、市民主体の国際交流をサポートする取り組みとして「国際交流促進補助制度」を創設し、海外の姉妹都市等の市民と、文化、芸術、スポーツ等を通じた交流の支援を行ったり、市内で積極的に国際交流活動を行っている団体との連絡会議等を通じて、行政と各団体、そして団体間のつながりを促進したりしています。

本市の国際交流事業

① 姉妹都市等交流事業

姉妹都市等との青少年、文化、芸術、スポーツ等の交流促進を図るための事業で、訪問団の相互派遣や市民活動支援のほか、市ホームページなど、さまざまな形で市民に向けた情報発信をしています。

② 市民の国際理解促進事業

市民の異文化理解と地域の国際化促進のため、国際交流員による出前講座や情報発信、国際交流団体との連携促進を図っています。また、市内の教育機関に在学する留学生の支援や米海軍佐世保基地内の大学就学促進支援も行っています。

③ 国際戦略推進事業

東アジアをはじめとする諸外国の活力を取り込むため、市長によるシティセールスや海外都市調査を実施しています。また、海外から研修生を受け入れ、観光・経済分野などでのさらなる交流促進を図ることをしています。

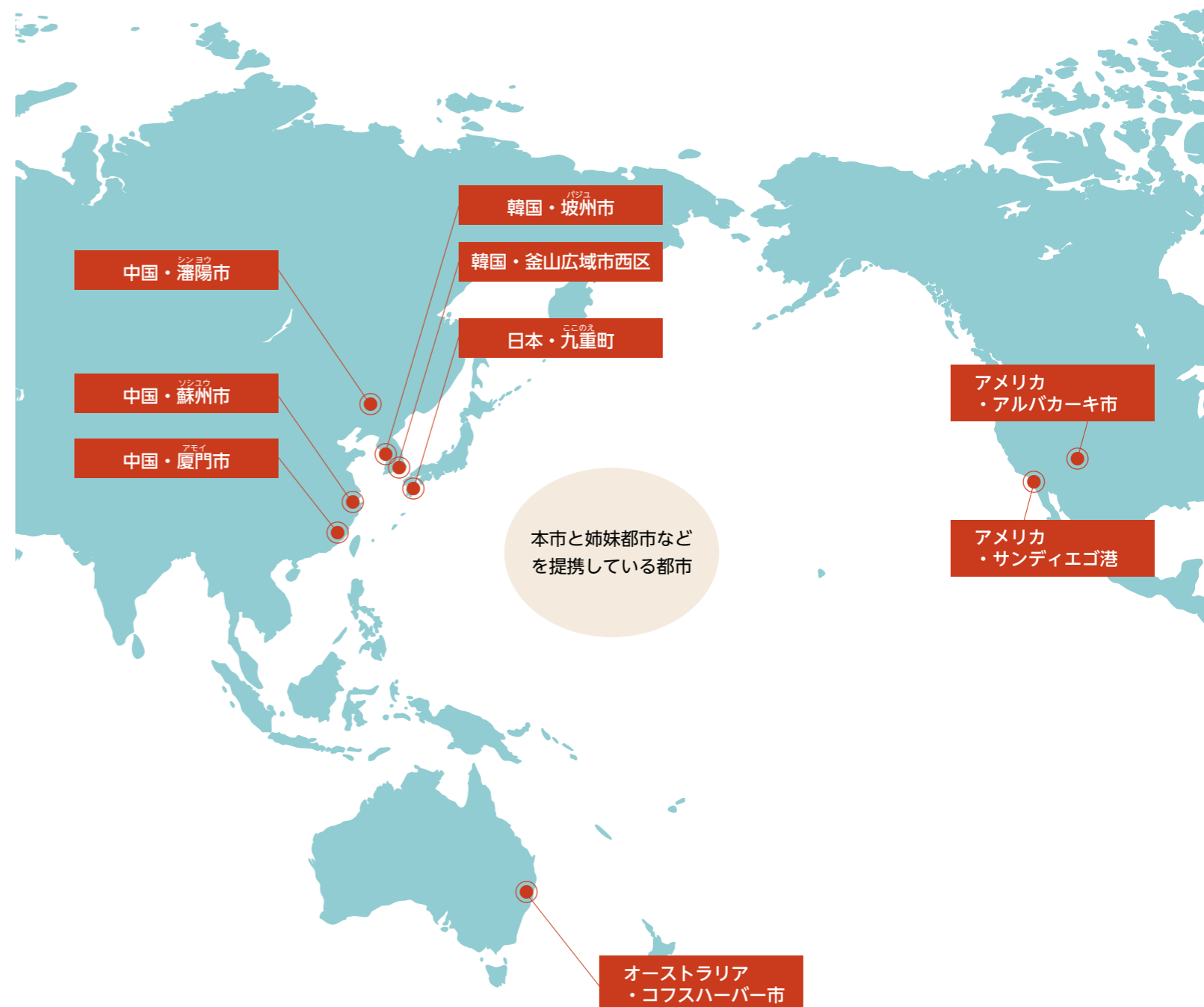
④ 国際人材育成・活用事業

市職員の国際感覚の醸成を図り、市政運営に反映させるため、海外交流都市へ市職員を派遣しています。また、外国人観光客の皆さんが気持ちよく本市に滞在できるよう、サポーターの養成など、おもてなしの態勢を整える取り組みを行っています。

特集

佐世保の国際交流

本市はさまざまな国際交流事業に取り組んでおり、特に本年度は姉妹都市事業において、中国廈門市と友好都市提携30周年、豪州コフスハーバー市と姉妹都市提携25周年となるなど、記念の年を迎えています。今回の特集では、本市の国際交流事業の概要や本市が姉妹都市などを提携している都市、新しく交流をスタートした都市などについてお知らせします。





国際親善都市提携調印式で締結書を披露する朝長市長と朴区庁長

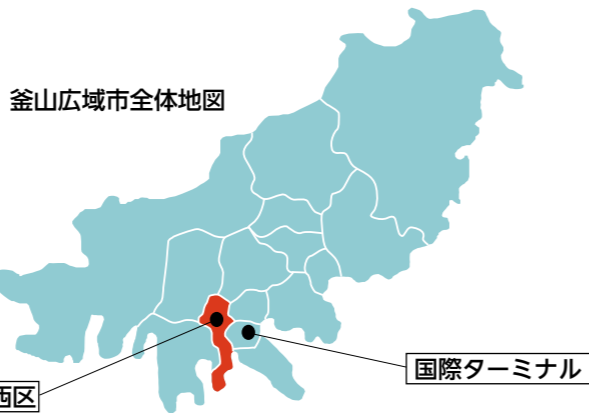
交流を深め、ともに発展を！

朴 克濟 釜山広域市西区庁長

昨年8月に佐世保市を訪問し、美しい自然と、九州最大のテーマパークであるハウステンボス等を視察しながら、佐世保市が造船業を主要産業とする都市であるとともに、国際的な観光都市として位置付けられていると感じました。また、訪問の際には市民の皆さんに温かく迎えていただき、大変感謝しています。

西区は、山と海が調和する大自然に囲まれた、住みやすく、人情味あふれる街です。また、水産業も盛んで、文化・観光都市としての魅力にもあふれています。

今回行われた、国際親善都市の提携をきっかけに、今後佐世保市と西区の両都市が、観光、産業、文化、教育、スポーツ、行政など、さまざまな面で交流を深め、国際都市として、ともに協力しながら発展していくことを、心から祈念いたします。



釜山広域市全体地図

「国際親善都市」を提携！
8月2日、本市は韓国釜山広域市西区と「国際親善都市」を提携し、西区庁舎で調印式を行いました。
昨年5月に同区から、海や港・水産など両都市の共通点を生かした交流の意向が示され、以降、行政間で情報交換を行いながら相互理解を深め、今回の提携に至ったものです。海外都市との提携は、今回で7都市・1港となります。

本市は釜山広域市を韓国南部の拠点都市として位置付け、これまでも長崎県などと連携を図りながら、観光プロモーション活動等を行ってきました。佐世保・釜山間の航路開設に向けた調整を進めてきた経緯もあり、釜山広域市は大変な深い都市です。
今後は経済交流をはじめ、文化、教育、スポーツ、行政など、さまざまな分野における交流を通して、両都市が発展できるように協力して取り組む

こととしており、市民の皆さんの間でも活発な交流につながっていくことを期待しています。

西区概要
韓国南部にある釜山広域市の行政区。人口約12万人、面積約14平方キロメートル。韓国の公営海水浴場で多くの観光客が訪れる松島(ソンド)海水浴場や、韓国最大の魚市場などがある。

釜山広域市西区と本格的な交流がスタート！



西区の市街地



開場100周年を迎えた松島海水浴場

西区って
こんなところ！

佐世保で、海外交流都市で、両都市の架け橋として働く

佐世保で働く

本市は平成9年から現在まで、国のJETプログラム(外国青年招致事業)を活用し、韓国や中国から合計19人の国際交流員を受け入れてきました。この事業では、国際交流員の母国の文化についての出前講座や語学講座などを開催し、市民の皆さんに異文化に触れてもらう機会を提供しています。また、外国人向けの観光・物産パンフレットを翻訳したり、海外からの訪問客の通訳なども行ったりしています。



ホームステイ参加者に韓国の概要を説明する国際交流員

国際親善都市である韓国坡州市とは市職員を相互に派遣

海外交流都市で働く

本市では、現地の社会情勢や慣習を習得するとともに、人的ネットワークを構築することを目的として、海外交流都市に市職員を派遣しています。派遣都市での業務内容や近況などは次のとおりです。

する協定を結んでおり、これとは別に協力交流研修員の受け入れも行っています。

派遣職員と協力交流研修員は、経済交流など両市の各種交流を今後促進させるため、本市の国際交流や観光物産、産業振興などについて学びながら、さまざまな情報の発信・交換に努めています。

現在本市では、国際交流員2人(中国、韓国)と、相互派遣職員1人(坡州市)、協力交流研修員1人(廈門市)の合計4人が勤務しています。シリーズ国際交流(31ページ参照)で取り上げていますので、どうぞ一読ください。



佐世保の魅力を現地で発信！

派遣都市：坡州市 片山裕喜
(平成25年3月から2年派遣予定)

坡州市はソウルから電車で1時間の場所にあり、人口40万人、面積672.64km²と、規模は佐世保の1.5倍ほどです。坡州市は北朝鮮との境界に接する市でもあり、まちなかなどでは、軍服を着た若い軍人をよく見掛けます。こうした風景を見ると、自衛隊の人や米軍関係の人をよく見掛ける佐世保と、どこか通じるところを感じます。

現在は国際交流の部署に所属していて、市内の施設等を視察したり、日本語の文章の添削などを行っています。また、坡州市の広報紙で毎月佐世保市の魅力や坡州での生活の中で感じたことなどを発信しています。

こちらで暮らすと互いの文化の違いなどがよく分かり、それぞれの生活に役立ちそうな気付きや発見がたくさんあります。

今後は観光や産業振興の部署などで研修を受ける予定になっていますが、坡州の人たちとさらに交流を深め、両市の交流が広がることを目指して、業務に励みたいと思います。



中国での貴重な経験

派遣都市：瀋陽市 井上文嘉
(平成24年8月から2年派遣予定)

瀋陽市は中国東北地方の中心都市です。高速鉄道(日本の新幹線に相当)などの交通インフラ整備が加速し、人・物の移動環境が劇的に発展しています。人口も723万人と多く、GDPなどの成長率も他都市と比べて非常に高いのが特徴です。このように、日々急激な発展を遂げる環境の中で、現地に住み、多くの人の考え方を知ることができ、非常に有意義で貴重な経験をしています。

こちらでは、午前中は遼寧大学で中国語の研修を受け、午後から瀋陽市人民対外友好協会勤務するという毎日を過ごしています。特別な研修プログラムはなく、自分で課題や疑問点を探し、調整をしながら色々なところに視察に行ったりしています。また、中国全土をよく知るために、連休の際には経済の拠点となっている都市を訪問することを心掛けています。

これからも佐世保市と瀋陽市の都市間の交流を活性化できるように、たくさんの人と触れ合い、より一層のネットワークが構築できるように努力したいと思います。

佐世保と

交流のある都市

佐世保市が交流している国内外の8都市・1港を写真とともに紹介します(釜山広域市西区は7ページに記載)。

① アルバカーキ市

(1966年に姉妹都市を提携)

アメリカ南西部、ニューメキシコ州のほぼ中央に位置する、同州最大の商業都市。アメリカ西部では有数の歴史ある都市で、インディアン、ヒスパニックなど多様な文化が共存しています。ニューメキシコ州の経済、文化の中心地で、交通、特に空路の要衝でもあるほか、近年は原子力研究や半導体産業で発展しています。

湿度が低く、一年のほとんどが晴天であるため、保養地や観光地として多くの人が訪れます。スペイン文化が色濃く残る旧市街地巡りや、近くの先住民居住地域観光が有名です。

② コフスハーバー市

(1988年に姉妹都市を提携)

オーストラリア東海岸のシドニーから北へ550キロメートルの、ニュー

サウスウェールズ州東北部の海岸線沿いに位置する都市。豊かな自然に恵まれており、年間を通じて日照時間が長く、湿気が少ないなど、快適で過ごしやすい地域です。

温暖な気候と丘陵地帯を利用したバナナの栽培でも有名で、マリンスポーツやホエール(鯨ウオッチング等)も楽しめる観光リゾート都市です。

③ 廈門市

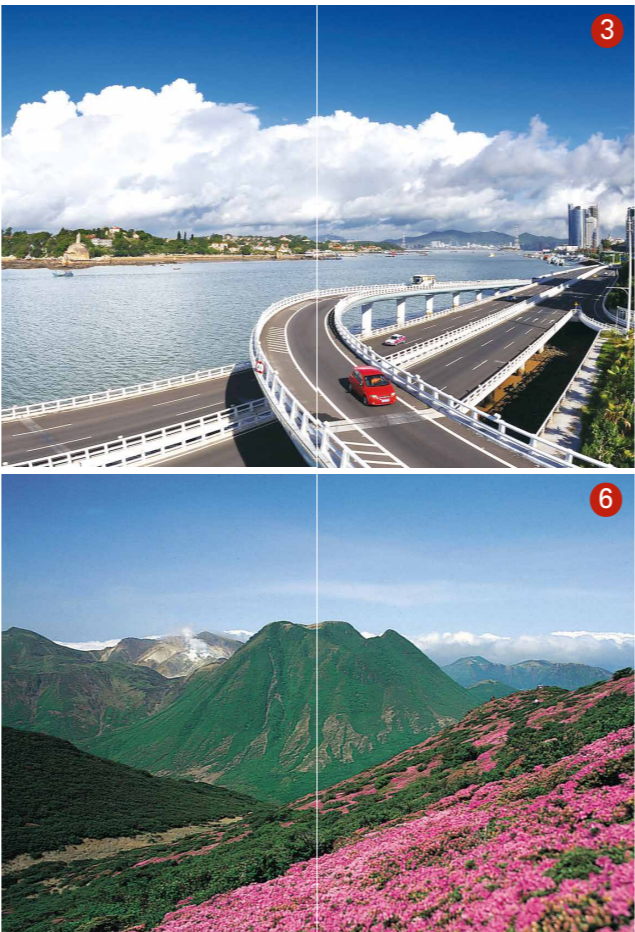
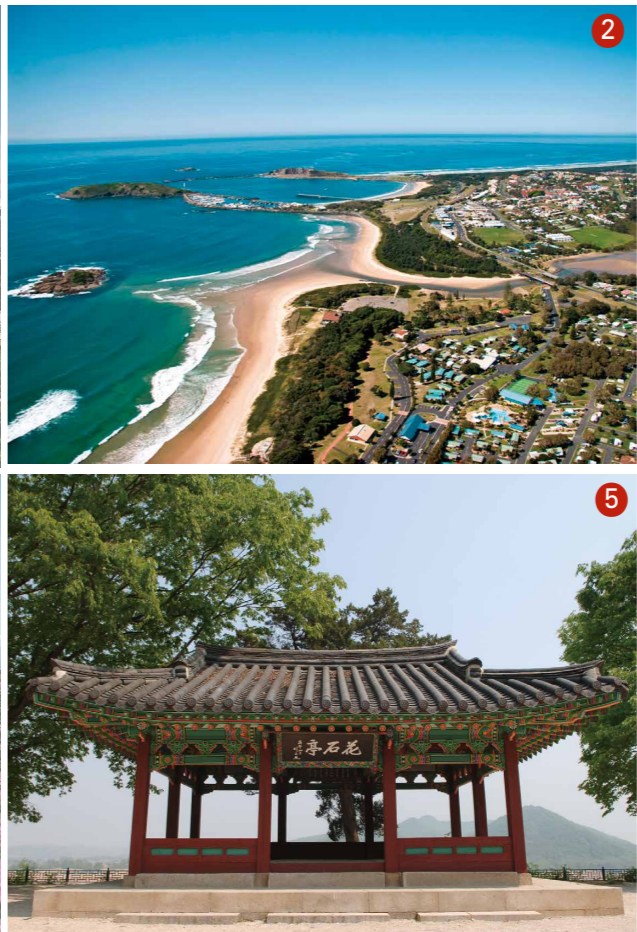
(1983年に友好都市を提携)

中国福建省南部に位置し、廈門島、コロン島、九龍江北岸の沿岸部からなる観光港湾都市。中国の5大経済特区の1つに指定され、先進工業都市として発展を遂げており、観光名所も多いため中国でも有数のリゾート地にもなっています。

④ 瀋陽市

(2011年に友好交流都市を提携)

中国遼寧省の省都。中国東北部の交通や経済、文化の中心都市であるとともに、中国における重要な工業地域。緯度は日本の函館に相当し寒暖の差が激しい都市です。現在、周辺都市との高速交通網や開発地区を整備中であり、2020年までに人口2360万人の



「瀋陽経済区」が構築される予定です。交通インフラの整備と住民の所得の増加を背景に、日系の流通・小売業の企業進出も進展しています。

⑤ 坡州市

(2008年に国際親善都市を提携)

韓国の最北端、ソウル特別市の北35キロメートルに位置し、ベッドタウンとして人口が急増している坡州市。市内には世界的なLGディスプレイ会社などの先端企業群や、世界でも珍しい出版関連企業が集まった出版団地などがあり、経済規模も年々拡大しています。

佐世保市と坡州市は本年11月に国際親善都市提携5周年を迎えます。今後ますます友好親善を深め各種交流につなげていくため、姉妹都市の提携を行う予定です。

⑥ 大分県九重町

(1991年に姉妹都市を提携)

大分県西部の九重連峰北側に位置し、阿蘇くじゅう国立公園や耶馬日田英彦山国立公園、豊富な温泉群など豊かな自然環境に恵まれた町です。

平成18年に完成した「九重夢大吊橋」には年間470万人を超える観光客が訪れます。

⑦ 蘇州市

(2009年に観光交流都市を提携)

中国の長江デルタの中部に位置し、東は上海市と隣り合う蘇州市。市街を縦横に水路が走り、小船が行き交う様子から、「東洋のベニス」と呼ばれています。

古くから絹織物等の産業が盛んで、唐代以降、町は絹産業により発展を遂げ、明・清代には国内有数の大都市に成長しました。本市観光物産振興局と蘇州市旅游局は、2009年に観光交流協議書の締結を行いました。

⑧ サンディエゴ港

(1982年に姉妹港を提携)

アメリカ西海岸にあるサンディエゴ港は、サンディエゴ市やコロナド市など合わせて5つの都市に囲まれた港。商業、工業、レジャー、漁港、軍港などの区分けが整然となされています。

サンディエゴ市はカリフォルニア州ではロサンゼルス市に次ぐ第2の都市で、基地の街として、軍関係の企業が発展していたところへ、現在では情報通信関連の企業や、バイオ、製薬、医療機器の企業などが集結しています。